

はじめて！田進ゼミ池上校です

受験の複雑化、教員の質、学級崩壊、いじめ問題等…。学校教育が変革の時期にある昨今、学習塾もこれまでのように受験テクニックを教えるだけでは成り立たなくなっています。私たち田進ゼミグループは早くから時代の流れに合わせて「地元密着型のきめ細かい指導」を徹底し、昭和54年の開塾から35年以上、大田区の皆様とともに成長を続けてまいりました。以下、大手学習塾や小規模個人塾には真似できない、田進ゼミ池上校の指導方法を3点に絞ってご紹介いたします。

①成績の向上～内申アップに強い、徹底的な試験対策～

・1点目は「成績の向上」です。例えば定期試験対策においては、なんと毎回20～40コマの無料試験対策を実施！ 学習習慣の定着という観点からも好評をいただいております。(各定期試験毎に実施)

また、まだまだ自宅での学習が難しい方、またはより高いレベルを目指す方には、試験2週間前から始める臨時個別である「試験対策個別」(有料、80分4回～16回)をご用意しております。

②志望校の合格～地元の老舗だからできる、校長・副校長からの生情報～

・2点目は「志望校の合格」です。田進ゼミは地元の都立高校・私立高校と非常に長いお付き合いをさせて頂いており、専務取締役中安を中心に各高校の校長・副校長・入試委員長へ自ら足しげく通い得た生の情報と自ら授業を受け持つ生徒の希望・実力・伸びしろを慎重に照らし合わせ、「志望校合格までに必要な進路指導」を他塾や中学校担任と比べて極めて高い精度でご提供致します。

また、志望校に合格した生徒、残念ながら不合格になってしまった生徒の学習記録を蓄積し、年間3回以上実施する個別面談や進学説明会で具体的なアドバイスを差し上げております。

③思考力の醸成～強制から自立へ、自ら考えることがやる気の源泉～

・3点目は「思考力の醸成」です。都立高校入試は理科・数学を筆頭に、「より思考力を重視したカリキュラム」にシフトしています。既に入試問題では、暗記の比重が高い社会においても、単純に丸暗記するだけでは点数を取ることが難しくなってきているのが現状です。池上校ではクラス指導はもちろん、受け身になりがちな個別指導においても、目的・目標点を意識させ、それを達成するための具体的なプランを自ら考え自ら計画できるようなサポート体制を築いています。宿題が大量にあったとしても、それをやらされるのと、自らが必要と考え実施するのとでは、やる気はもちろん、定着度合いにも大きく差が出てまいります。

《プロフィール》 この他にも池上校には魅力的な先生がたくさんいます！



専務取締役・室長 中安 陽介

大森第7中学校、日比谷高校、早稲田大学を卒業後、大手総合商社に入社。その後、教育を志し田進ゼミに復職。専務取締役として経営企画・進路指導を担当。今年度は池上校と中央校(予定)の室長・文系科目を兼任。趣味はラグビーと育児。



専務取締役・副塾長 谷井 次郎

品川区立伊藤中学校、九段高校、早稲田大学を卒業後、塾長木暮と共に田進ゼミを創業。副塾長として教務管理を担当。今年度は池上校と雪谷校の理系科目を兼任。生徒に大人気の還暦を迎えた愛すべき「おじいちゃん」キャラ。趣味は鉄道とゴジラ。